

事務事業名	避難所等感染症対策事業	所属部	防災部	所属課	防災安全課	
総合計画体系	政策名	〈Ⅱ〉安全・安心で快適なまち〈定住環境〉		所属G	防災安全G	
	施策名	〈16〉消防・防災対策の推進		担当者名	今岡貴博	
	目的: 対 象	市民	意 図	生命・財産を火災・災害から守る。	電話番号	0854-40-1027
	基本事業名	〈045〉防災意識の向上と実践		予算科目	会計: 款: 大事業: 大事業名: 災害対策総務管理事業	
目的: 対 象	市民	意 図	防災意識を高め、対策を施し、非常時に避難行動がとれる。	項: 目: 中事業: 中事業名: 避難所等感染症対策事業		

1 現状把握【DO】

(1) 事業概要

① 事業期間
<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (年度 ~)
<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (R2 年度 ~ R3 年度)
② 事業内容 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)
避難所等での新型コロナウイルス感染症等の感染防止のため、必要となる間仕切り・ルームテント、衛生用品などの備蓄資機材を整備する。

(2) 事務事業の手段・指標

手段	① 主な活動					
	R2年度実績(R2年度に行った主な活動) パーティーション、間仕切り、プライベートテント、自動ラップ式トイレ、発電機、折りたたみベッド等備蓄資機材を整備し、総合センター(現地対策本部)へ配備した。	R3年度計画(R3年度に計画する主な活動) 避難所等で使用する感染症対策に必要なとなる備蓄資機材を引き続き整備する。				
	② 活動指標	単位	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)
	ア 避難所備蓄資機材購入費	円			20,073	5,000
	イ					
	ウ					
	エ					

(3) 事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか)	③ 対象指標	単位	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)
	市民	ア 市民	人			36,024	35,818
		イ 指定避難所(福祉避難所を除く)	箇所			73	84
		ウ					
② 意図(対象がどのような状態になるのか)	④ 成果指標	単位	H30年度(実績)	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(計画)	
感染症まん延時においても安心して避難所へ避難ができる。	ア 避難所開設回数	回			2	0	
	イ 避難所への避難人数	人			4	0	
	ウ 市内の感染症患者数	人			8	0	

(4) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (2年度決算)	② コストの推移	単位	H30年度(決算)	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(計画)	
消耗品 3,954千円 (消毒液、体温計ほか) 備品購入 16,119千円 (パーティーション、間仕切り、プライベートテント、自動ラップ式トイレ、発電機、折りたたみベッドほか)	事業費内訳	国庫支出金	千円			20,073	5,000
		県支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円				
	事業費計(A)	千円			20,073	5,000	
	人件費	正規職員従事人数	人			2	
		延べ業務時間	時間			200	
人件費計(B)		千円			842		
トータルコスト(A)+(B)	千円			20,915			

(5) 事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどうか変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどうか変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
令和元年12月に中国において新型コロナウイルス感染者が初めて確認された。以降、国内でも感染拡大が続き、市内においても感染症対策が求められている。	国において地方創生臨時交付金が創設され、感染拡大防止対策として資機材等の整備が進められている。	これまでの避難所運営に加え、安心して避難所生活ができるように感染防止対策の徹底が求められている。

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている *余地がある場合⇒	見直し余地があるとする理由
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である *余地がある場合⇒	
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 適切である *余地がある場合⇒	
B 有効性	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？ <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある <input type="checkbox"/> 向上余地がない 理由 備蓄しておくべき物品や資機材の種類や数量を検討する必要がある。	
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？ <input type="checkbox"/> 影響無 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 理由 避難所開設時にスムーズな運営や物品の提供ができなくなる可能性がある。	
	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？ <input type="checkbox"/> 他に手段がある *ある場合⇒ (具体的な手段や類似事業名) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない 理由	
C 効率性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など) <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 理由 避難所開設時に感染症対策に必要な最低限のものは整備しておく必要がある。	
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？ <input type="checkbox"/> 削減余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない 理由 必要最小限の人数で対応しており、削減の余地はない。	
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？ <input type="checkbox"/> 見直し余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である 理由 いつ起こるかわからない災害に対して、市民の不安を解消するため、また必要な時に迅速な対応がとれるように避難所の感染症対策資機材等を準備しておくことは行政としての責務である。	
評価 の 総 括	① 1次評価者としての評価結果 A 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり B 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり C 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり D 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	② 1次評価結果の総括(根拠と理由) 避難所における最低限の生活を保障するために感染症対策を含む資機材等の備蓄は必要であり、配備する物品等の種類・数量を整理する必要があると考える。

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	② 改革・改善による期待成果 <table border="1" style="margin: 10px auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td>●</td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;"> 廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。 </p>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		●		維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上		●																			
	維持			×																		
	低下		×	×																		
感染症対策に必要な資機材等の種類や数量の検討																						